

ハブカズラ

学名 Epipremnum pinnatum

科名 サトイモ

別名

区分 そうほんるい
草本類

分布 おきなわ たいわん とうなん
沖縄、台湾、東南アジア

葉の形 らんじょうだえんけい うじょうしんれつ
卵状楕円形、羽状深裂

葉の縁 ぜんえん
全縁

葉の先

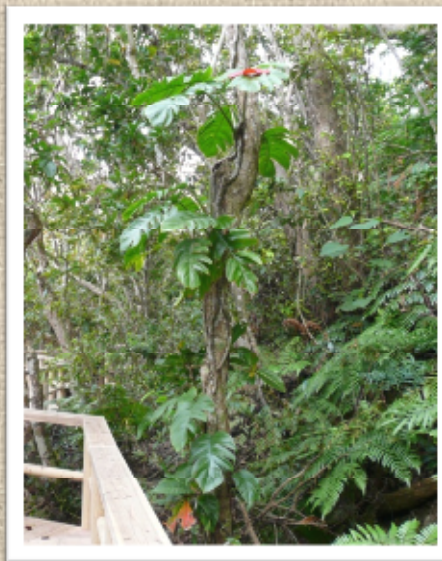
葉の種類 たんよう
単葉

葉の付方

葉の基部

実の種類 えきか
液果

花・萼色 みどりいろ めだ いろ
緑色や目立たない色



説
明

ていち じゅりない き から せい じょうりよく
低地の樹林内の木に絡みつく、つる性で常緑の
たねんせい そうほん くき もくしつか けい ど
多年生の草本です。茎は木質化し径2 cm程度になりま
す。葉は光沢があり、大型で長さ30-50 cm、幅10-35
cmです。葉の縁は深裂します。花は円柱形で、長さ
10-15 cm、径約1.5 cmになります。